

## 現地調査について

### 1. 現地調査の内容

環境教育に資するための学校づくりの工夫、学校施設の環境教育への活用方法や活動の継続・発展の手法 等についてヒアリング

### 2. 対象校の選定

エコスクールを活用した環境教育の実施状況についてのアンケート調査結果を踏まえ、下記の学校を選定

1班：平成31年2月20日(水)～21(木) 2校

長崎市立小<sup>こさかき</sup>榊小学校 [2016年完成：新築・エコスクール]

【特徴】定期的に大学教授による環境学習に関する講演を開催し、講演を導入として太陽光発電設備や雨水利用など、学校施設の現状を理解し、環境問題についての問題解決学習に取り組んでいる。

北九州市立曾根東小学校 [2008年完成：改修・エコスクール]

【特徴】エコ改修を実施した校舎の構造等について学習しており、6年生の児童が地域住民及び保護者等に対して学習成果を発表する取組を実施している。

【参加委員】小泉委員・田中委員・長澤委員・五島<sup>ごしま</sup>翔<sup>あきら</sup> 以上4名

2班 平成31年3月4日(月)・5(火) 2校

守山市立守山中学校 [2016年完成：新築・ス<sup>す</sup>パ<sup>ぱ</sup>-エコスクール]

【特徴】校舎の特徴を理解し、「光」「風」に関する授業に取り組む(1年生)とともに、学区内の小学6年生を向けに訪問授業を行っている(3年生)。

生駒市立鹿ノ台中学校 [2015年完成：改修・ス<sup>す</sup>パ<sup>ぱ</sup>-エコスクール]

【特徴】エコ改修によって設置した「足踏み発電機」や「温湿度計」「照度計」を活用した学習に取り組むとともに、2016年に取得したグリーンフラッグの継続を目標としている。

【参加委員】小泉委員・小澤委員・鈴木賢一委員・長澤委員・長濱委員・五島<sup>ごしま</sup>特別協力者  
以上6名 ※小泉委員・鈴木賢一委員は、守山中学校のみ

3班 平成31年3月13日(水) 1校

京都市立朱雀第四小学校 [2012年完成：改修・エコスクール]

【特徴】総合学習において、エコ改修された校舎の良さを実験を通じて調べ、4年生や地域住民を招き「エコツアー」を実施するとともに、自分達が実践できるエコ活動を提言する取り組みである「エコフォーラム」を開催している。

【参加委員】伊藤委員・小泉委員・鈴木賢一委員・長澤委員・五島<sup>ごしま</sup>特別協力者 以上5名

※ 必要に応じて、来年度も現地調査を実施予定